

学生企画活動 支援事業報告

5月に採択された学生企画活動支援事業は、順次順調に進められています。今回は、その中でも既にイベントが終了もしくは現在実施中の「Let'sリサイクル」「えほんのひろば」「造形ひろば」に活動報告をしてもらいました。



Let'sリサイクル

第61回輝菟祭では、ゴミの量を減らすこと、また大学祭に参加して下さる全ての方にリサイクル運動に参加してもらうことにより、環境保全運動の意識を高めること、その2点を目的として「Let'sリサイクル」の企画を実施しました。この企画では大学祭の模擬店で「P&P リ・リパック」というリサイクルトレーを使用し、駐車場、講義棟の二ヶ所に設営したリサイクルセンターで回収しました。リサイクルセンターでは、単にリサイクルトレーを持ってきてもらうというわけではなく、リサイクルトレー3枚で1回抽選ができ、はずれた場合も参加賞を用意しました。今年度は大学祭に来られている全ての方に、少しでも多くリサイクルセンターの存在を知ってもらうため、学内に設置しているゴミ箱の近くに、リサイクルに関する看板を作成し、設置しました。大学祭の3日目に台風が接近するなど、天候には恵まれませんでしたが、3日間「Let'sリサイクル」の企画を実施しました。その結果、3日目にはリサイクルセンターの賞品がなくなり、多くのリサイクルトレーを回収することができました。リサイクルにご協力頂きありがとうございます。

(芝 智弘 教育・発達基礎コース2年生)



えほんのひろば5周年 おめでとうイベント

今年度の学生支援事業で採択していただいた「えほんのひろば5周年おめでとうイベント」の活動報告です。

7月の4回の水曜日の午後1時～5時の間、それぞれ「おねえさんとあそぼう」「絵本をつくろう」「紙でつながろう」「飛び出すカード」と題し、週代わりの催しを用意しました。具体的な内容は以下の通りです。

第一週目は、ひろばスタッフのおねえさんを中心として、絵本の読み聞かせやおねえさんのお勧め絵本の紹介を行いました。

第二週目は、手作り絵本の簡単な作り方講座を行おうとしました。生憎の悪天候のために中止せざるを得ませんでしたが、この時の用意でこの日以降に手作り絵本を体験してもらえるようにしました。

第三週目は、工作強化週間として、折り紙やゴミ袋を活用したパラシュートといったおもちゃを作成したり、大きな紙に落書きをしたりして一緒に遊びました。

第四週目は、飛び出すメッセージカードを作成しました。型紙をベースにそれぞれのアイデアで新しい形を作り出し、それぞれの個性溢れるカードを作りました。

以上がイベントの内容です。また、予定している講座も順次開催していると思っています。

(松尾 尚史 大学院2年生)



ハッピー☆ハッピー 造形ひろば ～第10回造形ひろば～

地域の方に親子で造形活動の楽しさを味わってもらおうという考えのもと実施してきたこの造形ひろばは、今年で10年目を迎えました。美術科専修の学生を中心とした学生企画として行われました。10年目という記念すべき今回、造形活動を通して友達や親子の絆がより深まり、皆が幸せになれば・・・という思いを込め、「ハッピー☆ハッピー造形ひろば」というテーマで活動しました。

長年、好評の中続けられてきた企画ゆえ今年もリピーターの数は多く、そういった方にも満足して帰っていただけるように頑張りました。今年は例年の粘土を使ったお菓子づくりに加え、たくさんの土粘土を使って遊べるコーナーや、手作りの絵本を作れるコーナー、画用紙や紙皿などを使った水族館づくりのコーナーなどを行いました。子どもたちは集中して作品を作り、満足した顔で自分の作品を持ち帰ってくれるのでとてもやりがいがあります。また、この造形教室は学生が考えた教材を実践することができるので、貴重な経験の場となっています。

そして、造形ひろばは学生企画活動支援事業に採択されて7年目を迎えました。支援事業として活動させて頂くことで、毎年十分な材料や道具を準備することができています。

来年は新たな10年を目指して、今年の改善点を生かし、来年も更なる良い活動となるように頑張っていきます。

(仁木 健介
身体・表現コース4年生)

